

ハートマークだより



マークの由来

医療関連サービスには、高い技術の裏付けとともにそれを提供する人々の真心や愛情が必要です。この医療関連サービスマークは、2つのハートによってより良きサービスを築き上げていくために医療機関と医療関連サービス事業者がお互いの心を通い合わせていることを意味し、3つの丸印によって国民がそのサービスに支えられていることを表現しています。

2023.11
No.27

◆ 2023.10 認定審査における主な改善指導事項について

1. 認定概況

今回は、申請件数(新規)489(8)件のうち、認定は488(7)件、審査継続(再審査)1(1)件でした。

認定の内訳は、完全適合343(4)件、改善指導事項付133(2)件、条件付12(1)件となりました。

完全適合とは、改善指導事項が付されなかった認定をいい、改善指導事項付(条件付き含む)とは、評価項目中に下位評価項目が付されたものです。

2. 主な改善指導事項

(1) 全業務共通

従事者研修体制

(研修体制未整備、
初任者・現任者カリキュラム未作成、
研修項目の欠落、
改善見直し検討の未実施・記録未作成)

初任者・現任者研修体制

(初任者・現任者研修の受講者欠落、
研修記録未作成、研修記録未保管、
修得状況評価の未実施)

健康管理体制

(健康管理未整備、
雇い入れ時健康診断・定期健康診断の
受診者欠落、産業医の未専任、
健康診断実施後の措置不適正)

自己評価実施体制

(自己評価未実施、評価記録の未作成、
評価改善検討未実施・検討結果の未作成)

(2) 業務別

① 在宅酸素療法における酸素供給装置の保守 点検業務

酸素ボンベの標準作業書

(定期見直し未実施)

酸素濃縮装置の標準作業書

(定期見直し未実施)

業務案内書

(定期見直し未実施)

代行対応マニュアルの未整備

不具合時の作業記録、対応マニュアル不十分
(項目不足)

② 院外滅菌消毒業務

受取・引渡記録

(項目不足)

消毒薬の保管、管理

(開封年月日、有効期限の未記載)

③ 寝具類洗濯業務

配置構造不十分

(申請図面不一致)

排水処理管理不十分

(特定施設の届出受理書未確認)

④ 院内調理患者等給食業務

調理等点検

(病院未確認)

食器管理

(実施記録未作成、病院確認未実施)

器具・容器管理

(病院未確認、使用前及び使用後の数量確認不足)

指導助言者業務
(未実施)

⑤院内清掃業務

病院との連絡体制

(協議記録未作成)

ストレスチェック体制

(未整備)

業務案内書

(定期見直し未実施)

標準作業書

(定期見直し未実施)

受託責任者作業計画指導監督

(評価改善指導記録未作成)

日常清掃定期点検評価等体制

(未整備、評価記録未作成、病院未報告)

定期清掃定期点検評価等体制

(未整備、評価記録未作成、病院未報告)

薬品使用管理体制

(消毒薬使用記録未作成、

希釈指示記録未作成、施錠管理不適性)

日常的健康管理

(記録未作成)

⑥医療用ガス供給設備の保守点検業務

緊急・災害対応体制

(未整備、教育・訓練未実施)

作業記録不十分

(復旧確認の記録なし)

3. サービス内容に変更があった場合等の届出
について

認定事業者は、提供しているサービス内容に変更があった場合等は、30日以内にその旨を理事長に届け出なければならないことになっています。

再度、提供している業務の制度要綱集をご確認いただき、所要の事実が発生したときは速やかに届出をお願いします。

医療関連サービスマークの認定について (令和5年10月1日認定分)

業 務 区 分	申請件数		認 定						延 長 (認定)		非認定		審査継続		認定有効事業者等 の総数		[参考]
			完全適合		改善指導付等		計										
在宅酸素療法における酸素 供給装置の保守点検業務	56	(1)	42	(1)	14	(0)	56	(1)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	181	(180)	
院外滅菌消毒業務 (※)	5	(0)	1	(0)	4	(0)	5	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	49	(49)	
寝具類洗濯業務 (※)	52	(1)	40	(1)	12	(0)	52	(1)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	250	(250)	
院内調理患者等給食業務	12	(1)	5	(1)	7	(0)	12	(1)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	163	(164)	
衛生検査所業務 (※)	21	(2)	18	(0)	2	(1)	20	(1)	0	(0)	0	(0)	1	(1)	107	(108)	
患者搬送業務	1	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	3	(3)	
院内清掃業務	296	(2)	201	(0)	95	(2)	296	(2)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1,400	(1,414)	
医療用ガス供給設備の保守 点検業務	40	(0)	32	(0)	8	(0)	40	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	242	(243)	
医療機器の保守点検業務	1	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	6	(6)	
院内滅菌消毒業務	4	(1)	1	(1)	3	(0)	4	(1)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	36	(35)	
院外調理患者等 給食業務 (※)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	4	(4)	
計	489	(8)	343	(4)	145	(3)	488	(7)	0	(0)	0	(0)	1	(1)	2,441	(2,456)	

注1：上記表の数値は、事業者数(但し、(※)の業務は施設数)

注2：上記表の()内は新規再掲

注3：認定有効事業者等の総数[参考]欄の()内数字は令和5年10月1日付認定有効数

◆ 「Good Job! コーナー」 「こんなに頑張ってます！」

株式会社江東微生物研究所
品質保証部 副部長 大塚 正之



株式会社江東微生物研究所は昭和32年、民間の登録衛生検査所として設立以来、60年以上にわたり「地域医療への貢献」を胸に、関東・新潟・東北と地域に密着したきめ細やかなサービスを心がけ歩みを進めてまいりました。

さらに、創業からの検査技術の蓄積や経験を活かし、水質検査、食品検査、保菌検査などの環境衛生検査分野に業務を拡大し「あらゆる検査ニーズに応え、地域社会に貢献する」を企業理念として、総合的な医療関連サービス企業を提供しています。

昭和63年、企業理念と精神を基に地域の高度な医療ニーズに確実に対応するため、中央研究所つくばは日本国内最大の学術都市である茨城県つくば市に関東地区の中核ラボとして開設されました。

その後、平成21年に独自の自動検体搬送システムと検査ラインによる先進のシステムを構築した検査専門棟を増設し、さらなる「迅速」・「確実」な検査データを提供できるようになりました。

同年に発生した新型インフルエンザの流行、そして令和2年からは新型コロナウイルスの世界規模での流行すなわちパンデミックが発生、日本においても感染者の急増および地域医療のひっ迫が生じました。そうした中でも医療関連サービスの認定を受けていることで、医療機関から安心して検査を委託していただい、また認定取得で培った知識と経験をもって弊社は一丸となって検査受託体制の拡充にいち早く取り組み、多くの地域の皆さまの期待に応えられたかと思います。

これからも認定で作り上げたマネジメントシステムを用いて「迅速」・「確実」なデータを届けられる企業を目指し、社訓である「足らざる点を助け合う、その和が大切」の精神のもと、人々の生命と健康、そして環境を守る社会的責任に使命感をもって社会に貢献してまいります。

◆ 医療現場からの声

社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会
吹田医療福祉センター
大阪府済生会吹田病院
事務長 高元信二郎



当院は戦後間もない昭和20年10月に旧吹田町役場跡に開設され、78周年を迎えた吹田市内で最も歴史ある公的医療機関です。

大阪府からは、がん診療拠点病院、地域周産期母子医療センター、小児地域医療センター、地域医療支援病院など複数の指定を受け、高度な医療レベルの追求と地域連携を重視した、一般病床440床・33診療科からなる総合診療機能を持つ急性期病院です。

病院のほか、特別養護老人ホーム、訪問看護ステーション、療育園、健診センターに加えて2020年には吹田市内初の看護多機能居宅介護事業を開始し、予防や急性期医療から在宅ケアまでをシームレスにつなぐ、患者さんに寄り添った「やすらぎの医療」の提供を理念としています。

新型コロナウイルス感染症に対しては、最大45

床の専用病床を提供するとともに、発熱外来の運営、行政と連携した地域事業所でのワクチン接種にも対応してきました。全国的に逼迫していた新型コロナウイルス感染妊婦の分娩や小児患者の受入も行い、通常の診療圏域を超えたニーズにも応えてきました。

新型コロナウイルス流行当初は未知の感染症への対応であり、感染への恐れから関係業者が病院等への納入や対応を見合わせるような状況がニュースで伝わってきましたが、当院の委託事業者の皆様は、我々とともに感染対策を徹底し、専用病床の清掃、リネン交換、設備保守等、遅滞なく、質を落とすことなく、懸命に努力してくださいました。皆様の支えがあってこそ、我々も新型コロナウイルス感染症への特別な対応が実現できたと感謝しております。

現在、当院は政令で定める第一号から第七号までの業務を委託していますが、契約では「医療関連サービスマーク」の認定を受けていることを条件にしています。良質で高いレベルの専門性を提供していただきながら、未知の対応にも挑戦するパートナーである委託事業者の皆様と今後も力を合わせて、患者さんの安全安心を守っていききたいと思います。

トピックス

●「第33回シンポジウム」を開催します。 / (一財)医療関連サービス振興会

1. テーマ

医療のSDGsと医療関連サービス

2. 開催主旨及び目的

世界中の様々な国が環境や貧困、不平等、保健、教育等の多くの課題に直面している中、このままでは安定して暮らし続けることが困難になっていくのではないかと懸念されてきました。このため、2015年9月にニューヨークで開催された「国連持続可能な開発に関するサミット」では、世界中の様々な国に存在する多種多様な課題を、世界のみんなで2030年までに解決していこうという世界共通の17の目標(SDGs(持続可能な開発目標))が示されました。SDGsは、経済発展だけではなく環境や社会が抱える問題について、バランスよく取り組み、根本的な解決を図ることを目指すものであり、企業や団体、個人に至るまで、あらゆる分野での活動が望まれています。

本シンポジウムでは、このSDGsについて、医療という分野で既に取り組んでいる事例を紹介するとともに、今後の医療や医療関連サービスでの向き合い方等を展望します。

3. 日時

令和6年2月9日(金)13時~16時30分

4. 会場

サントリーホール「ブルーローズ」/ 東京都港区赤坂1-13-1

5. 定員

会場参加者数100名(オンライン配信あり(予定))

※詳細は12月を目途に当振興会のHPに掲載します。(https://ikss.net/)

今後のスケジュール等

(新型コロナウイルス感染症の影響から、月例セミナー開催につきましては状況判断のうえ当会ホームページに掲載させていただきます)

<令和5年11月>

4日(土)~11日(土)第30回海外調査(カナダ)

17日(金)「第287回月例セミナー」

テーマ：電子化到来と人口減少という環境変化に対応するための経営施策

講師：赤松 和弘 氏

(Apro's税理士法人 代表社員税理士

Apro'sアセットマネジメント株式会社 代表取締役)

会場：日比谷コンベンションホール

<令和5年12月>

12日(火)「第288回月例セミナー」

テーマ：DX時代のコミュニケーション

~今後、社内外で求められる能力やコミュニケーションはどのように変化するのか~

講師：杉田 一真 氏

(産業能率大学 経営学部教授)

会場：日比谷コンベンションホール

<令和6年1月>

12日(金) 衛生検査所調査指導中央委員会

審議事項：第88回認定基本審査

17日(水) 医療用ガス供給設備の保守点検部会

審議事項：第87回認定審査

18日(木) 患者等給食部会

審議事項：第93回認定審査(院内患者等給食)

第9回認定審査(院外患者等給食)

医療機器保守点検部会

審議事項：第43回認定審査

在宅酸素供給装置の保守点検部会

審議事項：第101回認定審査

19日(金) 寝具類洗濯部会

審議事項：第99回認定審査

滅菌消毒部会

審議事項：第92回認定審査(院外滅菌消毒)

第51回認定審査(院内滅菌消毒)

衛生検査所専門部会

審議事項：第88回認定審査

22日(月) 院内清掃部会

審議事項：第89回認定審査

26日(金) 評価認定制度委員会

審議事項：医療関連サービスマーク認定に係る審査

30日(火)「第289回月例セミナー」

テーマ：(仮題)2024年度診療報酬改定について

講師：中林 梓 氏

(株式会社ASK梓診療報酬研究所 代表取締役)

会場：日比谷コンベンションホール

ハートマークだより

発行：一般財団法人医療関連サービス振興会

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-11-11 第二フナトビル 3F

TEL：03-3238-1861 FAX：03-3238-1865

URL：https://ikss.net/